

平成26年度 事業計画



基本理念

「にこにこ いきいき みんなでつくろう やさしいまち」

基本方針

景気は緩やかに回復していますが、地方における回復基調は鈍く、少子・高齢化や過疎化の進展と相まって、社会的孤立や生活困窮の問題など地域における福祉課題も多様化・深刻化しています。こうした状況を踏まえ社会福祉協議会は、様々な生活課題や地域の福祉課題のニーズ把握に努め、相談体制の充実を図るとともに、地域に積極的に出向き、その解決に向けて取り組みます。地域福祉の分野では、地域のつながりを再構築するため、地域での見守り、助け合い、支え合いとその仕組みづくりを地域住民と一緒に進めてまいります。在宅福祉の分野では、各介護事業所の適切な運営に努めるとともに、利用者やその家族の意向に沿ったきめ細やかで、より質の高いサービスを提供してまいります。

重点活動

1. 福祉委員の活動充実 2. 地区社協組織の強化 3. ボランティア活動の充実

■地域福祉推進事業

福祉の心を育てよう

- ① 地域福祉研修会
- ② 傾聴ボランティア養成講座
- ③ 出前講座・ちよボラの推進（小学生対象）
- ④ 夏のボランティア体験（中高生対象）
- ⑤ 秋のボランティア体験（大人対象）
- ⑥ 手話講座（手話通訳者養成）
- ⑦ 福祉座談会

ともに支えあおう

- ① ふれあいいきいきサロンの推進・助成
- ② 介護予防ミニデイサービス
- ③ 介護者の集い・要介護者一時預かり事業
- ④ 保育サポーター養成講座・子育てスタッフ情報交換会
- ⑤ 託児ボランティア派遣
- ⑥ 子ども交流会



- ⑦ 地区社会福祉協議会の設置、活動支援
- ⑧ 福祉委員連絡会の実施
- ⑨ 独居高齢者宅等戸別訪問支援事業
- ⑩ 歳末たすけあい訪問事業

福祉環境の充実を図ろう

- ① 法律相談・心配ごと相談
- ② 日常生活自立支援事業
- ③ 生活福祉資金貸付事業
- ④ 障がい者福祉車両貸出
- ⑤ 社協ふれあいボランティア登録制度推進
- ⑥ 傾聴ボランティア訪問事業
- ⑦ 友愛訪問給食サービス



その他、社会福祉士・介護福祉士などの実習受入による人材育成・福祉団体の活動支援を行います。

■介護保険・介護予防支援

1. 介護保険事業
 - ① 居宅介護支援事業
 - ② 訪問介護事業
 - ③ 通所介護事業
 - ④ 訪問入浴介護事業

2. 障害者居宅介護支援事業
 - ① 障害者福祉サービス事業
 - ② 障害者移動支援事業
 - ③ 障害者デイサービス事業
 - ④ 障害児入浴サービス事業

※18歳未満の身体障がい児の入浴サービス

3. 介護予防・生きがい活動支援事業
 - ① 生きがい活動支援通所事業（生きがいデイサービス）
 - ② 高齢者等生活応援事業（生きがいヘルパー）

介護保険非該当の方の支援

介護予防・生きがいづくりを進めます

平成26年度 予算

支出総額 356,779千円

収入総額 356,779千円

地域福祉活動推進 19,908千円

・住民主体の福祉活動の支援、推進など

在宅福祉 5,909千円

・介護予防、生きがい活動支援など

福祉サービス利用援助 6,530千円

・判断応力が不十分な方の金銭管理支援など

共同募金配分金 11,147千円

・地域福祉、福祉教育、子育て支援等に活用

障害福祉サービス 3,602千円

・居宅介護・生活介護・移動支援

介護保険 170,265千円

・居宅介護支援・訪問介護・通所介護
・訪問入浴介護

基金運営 690千円

・友愛訪問給食サービス、相談事業への活用

【収入の内訳】

| | |
|---------------|-----------|
| 会費収入 | 9,466千円 |
| 寄付金収入 | 4,700千円 |
| 補助金収入 | 74,916千円 |
| 受託金収入 | 15,232千円 |
| 事業収入 | 2,163千円 |
| 共同募金配分金 | 11,147千円 |
| 介護保険収入 | 182,037千円 |
| 障害福祉サービス利用料収入 | 3,602千円 |
| 雑収入・利息収入 | 912千円 |
| サービス区分間繰入金 | 48,058千円 |
| 繰越金充当 | 4,546千円 |

法人運営 133,672千円

・社協の運営経費、福祉団体への助成など

施設管理 5,056千円

・新見市総合福祉センターの管理運営



人材育成



介護者支援



介護予防



在宅介護



子育て支援